

業績目録（発行年順）

●著書

野上裕生（2004）『開発経済学のアイデンティティ』日本貿易振興機構アジア経済研究所。

野上裕生（2007）『人間開発の政治経済学』日本貿易振興機構アジア経済研究所。

●編著書

朽木昭文・野上裕生・山形辰史編（1997）『テキストブック開発経済学』有斐閣。

朽木昭文・野上裕生・山形辰史編（2004）『テキストブック開発経済学〔新版〕』有斐閣。

絵所秀紀・穂坂光彦・野上裕生編（2004）『貧困と開発』日本評論社。

野上裕生・植村仁一編（2010）『開発途上国のマクロ計量モデル：政策評価のためのマクロ計量モデル研究会』日本貿易振興機構アジア経済研究所。

野上裕生・植村仁一編（2011）『アジア長期経済成長のモデル分析（Ⅰ）』（アジア経済研究所統計資料シリーズ第94集）日本貿易振興機構アジア経済研究所。

野上裕生・植村仁一編（2012）『アジア長期経済成長のモ

業績目録

デル分析（Ⅱ）』（アジア経済研究所統計資料シリーズ第95集）日本貿易振興機構アジア経済研究所。

●翻訳・監訳書

アマルティア・セン 池本幸生・野上裕生・佐藤仁訳
（1999）『不平等の再検討：潜在能力と自由』岩波書店。
ジョナサン・モーダック；スチュアート・ラザフォード；
ダリル・コリンズ；オーランダ・ラトフェン 大川修
二訳 野上裕生監修（2011）『最底辺のポートフォリオ：
1日2ドルで暮らすということ』みすず書房。
メフメト・オデコン編集代表 駒井洋監修 穂坂光彦（代
表）・青木秀男・伊藤文人・岡本祥浩・阪本公美子・佐
久間勤・下川雅嗣・竹本友子・田巻松雄・金泓奎・野
上裕生・幡谷則子・村上英吾・吉村輝彦監訳（2012）
『世界格差・貧困百科事典』明石書店。

●論文

野上裕生（1988）「ケインジアン型アメリカ・マクロモデルの構築」（アジア経済研究所統計調査部編「ASEAN・アジアNICsの経済予測と分析—昭和62年度ELSA報告書—」アジア経済研究所）第5章 97-151ページ。
野上裕生（1989）「アメリカ・マクロモデルの改訂」（樋田満・吉野久生編「ASEAN・アジアNIEsの経済予測と

- 分析（Ⅰ）—昭和63年度 ELSA 報告書—」アジア経済研究所）第7章 151-179ページ。
- 野上裕生（1990）「米国の ANIEs 及び ASEAN 諸国からの輸入関数の推計」（樋田満編「ASEAN・アジア NIES の経済予測と分析（Ⅰ）—平成元年度 ELSA 報告書—」アジア経済研究所）第5章 95-111ページ。
- Nogami, Hiroki (1991) “The Diffusion Process of Business Cycles and Its Structural Change in the Philippines,” Hiroshi Osada and Daisuke Hiratsuka, eds., *Business Cycles in Asia*, Occasional Paper Series, No.26, Tokyo : Institute of Developing Economies, Chapter 8, pp.72-83.
- 野上裕生；フェルディナンド・C・マキト（1992）「フィリピンの景気循環」（長田博・平塚大祐編『アジアの成長循環』アジア経済研究所）第3章 45-58ページ。
- 野上裕生（1994）「構造調整・安定化政策の理論：展望」（『アジア経済』第35巻第2号 2月）50-62ページ。
- 野上裕生（1995）「所得分配—アジア諸国の成長と平等」（『アジア経済』第36巻第8号 8月）75-87ページ。
- Nogami, Hiroki and Tatsushi Ogita (1996) “Exchange Rate Fluctuation and Economic Response in the Real Sector,” Toru Yanagihara and Susumu Sambommatsu, eds., *Exchange Rate Fluctuations and Asian Responses : Growth Strategy in the Age of Global Money*, IDE Spot Survey

No.4, Tokyo: Institute of Developing Economies, Chapter II, pp.6-18.

- 野上裕生（1996）「開発経済学と企業者機能—韓国の経験を素材として—」（石川滋編『開発協力政策の理論的研究』アジア経済研究所）第6章 231-267ページ.
- 野上裕生（1996）「環境問題と市場経済認識：新古典派経済学をいかに越えるか」（『環境社会学研究』第2巻）156-168ページ.
- 野上裕生（1997）「人的資本の計測とその経済成長への貢献—実証研究展望—」（『アジア経済』第38巻第9号 9月）28-50ページ.
- 野上裕生（1997）「人的資源」（朽木昭文・野上裕生・山形辰史編『テキストブック開発経済学』有斐閣）第4章 59-74ページ.
- 野上裕生（1997）「韓国の所得分布・資産分布と貧困率」（溝口敏行・松田芳郎編『アジアにおける所得分配と貧困率の分析』多賀出版）153-178ページ.
- 野上裕生（1997）「台湾の所得分布・資産分布と貧困率」（溝口敏行・松田芳郎編『アジアにおける所得分配と貧困率の分析』多賀出版）179-209ページ.
- 野上裕生（1997）「環境保全と企業経営——「市場経済と環境倫理」の視点から」（環境経済・政策学会編『環境倫理と市場経済』東洋経済新報社）167-177ページ.

- 野上裕生 (1998) 「開発プロジェクト評価と潜在能力」(今岡日出紀編『援助の評価と効果的实施』アジア経済研究所) 第5章 159-175ページ.
- 野上裕生・寺尾忠能 (1998) 「東アジアの産業公害と『後発性の利益』」(環境経済・政策学会編『アジアの環境問題』東洋経済新報社) 158-177ページ.
- 野上裕生 (1999) 「韓国の貧困緩和と職業教育」(『アジア経済』第40巻第9/10号 9/10月) 115-133ページ.
- 野上裕生 (2000) 「成長会計の現状と課題」(大野幸一・錦見浩司編『開発戦略の再検討：課題と展望』日本貿易振興会アジア経済研究所) 第7章 171-185ページ.
- 野上裕生 (2001) 「民主主義と人間開発」(佐藤幸人編『新興民主主義国の経済・社会政策』日本貿易振興会アジア経済研究所) 第6章 203-258ページ.
- 野上裕生 (2001) 「持続可能な人間開発指数の構想」(環境経済・政策学会編『経済発展と環境保全』東洋経済新報社) 41-54ページ.
- 野上裕生 (2002) 「分配的側面からみた開発戦略」(高阪章・大野幸一編『新たな開発戦略を求めて』日本貿易振興会アジア経済研究所) 第6章 147-179ページ.
- 野上裕生 (2003) 「経済発展における教育の役割—成長理論と『東アジアの奇跡』による理解を中心に」(米村明夫編「教育開発の現在」調査研究報告書 日本貿易振

興会アジア経済研究所).

野上裕生 (2003) 「進化経済学から見た技術政策：展望」
(森壯也編「開発途上国企業の構造変化と経済成長：
技術・生産性・制度環境の観点から」調査研究報告書
日本貿易振興会アジア経済研究所) 13-29ページ.

野上裕生 (2003) 「アフリカの人間開発—評価と政策」(平
野克己編『アフリカ経済学宣言』日本貿易振興会アジ
ア経済研究所) 第4章 109-136ページ.

野上裕生 (2003) 「開発戦略における計画化と投資配分—
モーリス・ドップの開発経済学再考—」(『アジア経済』
第44巻第5/6号 6月) 236-251ページ.

野上裕生 (2003) 「アジア諸国の経済発展と社会的能力の
形成」(松岡俊二・朽木昭文編「アジアにおける社会的
環境管理能力の形成—ヨハネスブルグ・サミット後の
日本の環境 ODA 政策—」アジ研トピックリポート [緊
急レポート] 第50巻 日本貿易振興会アジア経済研
究所) 第3章 33-42ページ.

野上裕生 (2004) 「アマルティア・センへの招待—基本概
念を中心にして—」(絵所秀紀・山崎幸治編『アマルティ
ア・センの世界—経済学と開発研究の架橋—』晃洋書
房) 序章 1-27ページ.

野上裕生 (2004) 「人間開発とジェンダー」(朽木昭文・
野上裕生・山形辰史編『テキストブック開発経済学 [新

- 版)』有斐閣) 第18章第2節 296-303ページ.
- 野上裕生 (2004) 「「貧困と開発」からみた日本の経験」
(絵所秀紀・穂坂光彦・野上裕生編『貧困と開発』日本評論社) 第10章 193-212ページ.
- 野上裕生 (2005) 「アフリカの持続可能性指標」(平野克己編『アフリカ経済実証分析』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第9章 323-356ページ.
- Nogami, Hiroki (2005) “Economic Development and Gender Disparities: The Japanese Experience,” Mayumi Murayama, ed., *Gender and Development: The Japanese Experience in Comparative Perspective*, Houndmills, UK: Palgrave Macmillan, pp.23-39.
- 野上裕生 (2005) 「開発経済学からみたエンパワーメント」
(佐藤寛編『援助とエンパワーメント: 能力開発と社会環境変化の組み合わせ』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第8章 181-200ページ.
- 野上裕生 (2007) 「社会開発と経済開発」(佐藤寛+アジア経済研究所開発スクール編『テキスト社会開発』日本評論社) 第11章 215-226ページ.
- 野上裕生 (2008) 「「障害と開発」問題への人間開発アプローチ」(森壯也編『障害と開発—途上国の障害当事者と社会—』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第3章 63-96ページ.

- 野上裕生 (2008) 「公的雇用プログラム—貧困の多様な要因への対応—」(山形辰史編『貧困削減戦略再考—生計向上アプローチの可能性』岩波書店) 第7章 197-220ページ.
- 野上裕生 (2008) 「アフリカの貧困削減再考」(吉田栄一編『アフリカ開発援助の新課題—アフリカ開発会議 TICADIV と北海道洞爺湖サミット』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第4章 89-102ページ.
- 野上裕生 (2009) 「社会科学としての貧困研究：貧困問題と経済学の出会い」(下村恭民・小林誉明編『貧困問題とは何であるか：「開発学」への新しい道』勁草書房) 第1章 25-59ページ.
- 野上裕生 (2010) 「開発途上国マクロ計量モデルの歴史的展開 (I) -1970・80年代のアジア経済研究所の活動を中心に」(野上裕生・植村仁一編「開発途上国のマクロ計量モデル」調査研究報告書 日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第1章 1-16ページ.
- 野上裕生 (2010) 「アジア長期需要成長の計量モデルに向けて」(野上裕生・植村仁一編「開発途上国のマクロ計量モデル」調査研究報告書 日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第4章 57-79ページ.
- 野上裕生 (2010) 「ジェンダー予算とガバナンス」(柏原千英編『開発途上国と財政—歳入出、債務、ガバナンス』)

スにおける諸課題—』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第9章 269-290ページ。

野上裕生 (2011) 「アジア長期経済成長のモデル分析に向けて：消費関数を中心に」(野上裕生・植村仁一編 『アジア長期経済成長のモデル分析 (I)』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第1章 1-14ページ。

Nogami, Hiroki (2012) “Income Distribution and the Standard of Living,” Toshihisa Toyoda, Jun Nishikawa and Hiroshi Kan Sato, eds., *Economic and Policy Lessons from Japan to Developing Countries*, Houndsmill, UK: Palgrave Macmillan, pp.98-115.

野上裕生 (2012) 「政策評価とアカウンタビリティ」(小山田和彦編『開発途上国と財政ガバナンス改革』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第7章 241-284ページ。

野上裕生 (2012) 「アジアの国内需要と人口変動の計量モデル分析」(野上裕生・植村仁一編 『アジア長期経済成長のモデル分析 (II)』日本貿易振興機構アジア経済研究所) 第1章 1-33ページ。

野上裕生 (2013) 「宗教と人的資源開発政策」(早瀬保子・小島宏編『宗教と人口』原書房) (近刊)。

●小論・解説

野上裕生 (1995) 「豊かになることと平等に生きること—

所得分配と発展の関係—」(連載 やさしい開発経済学 第6回) (『アジア研ワールド・トレンド』第6号 9/10月) 124-125ページ.

野上裕生 (1996) 「クズネッツ仮説の四〇年—所得分配」 (『アジア研ワールド・トレンド』第17号 11月) 14-17ページ.

野上裕生 (1996) 「何はなくとも体が資本—人的資本—」 (連載 やさしい開発経済学 第18回) (『アジア研ワールド・トレンド』第18号 12月) 70-71ページ.

野上裕生 (1997) 「特集にあたって—グローバル化の持つ意味—」 (特集 グローバリゼーション—国際化の中の開発途上国—) (『アジア研ワールド・トレンド』第29号 11月) 2-3ページ.

野上裕生 (1997) 「国際教育開発の五〇年—ユニセフから世銀まで—」 (特集 グローバリゼーション—国際化の中の開発途上国—) (『アジア研ワールド・トレンド』第29号 11月) 19-21ページ.

野上裕生 (1998) 「人的資本—からだが資本」 (山形辰史編『やさしい開発経済学』アジア経済研究所) 48-56ページ.

野上裕生 (1998) 「所得分配—豊かさと平等」 (山形辰史編『やさしい開発経済学』アジア経済研究所) 181-190ページ.

- 野上裕生 (1998) 「マルサス人口論における資本蓄積」(『人口学研究』第23号 11月) 90-93ページ.
- 野上裕生 (1998) 「「生き方」の測り方—福祉・環境指標の考え方—」(『アジア研ワールド・トレンド』第40号 11月) 21-24ページ.
- 野上裕生 (1998) 「民主主義社会の人口政策とマイノリティの権利：ミュルダール再考」(『人口学研究』第25号 12月) 62-65ページ.
- 野上裕生 (2000) 「開発の問題の座標軸」(『アジア研ワールド・トレンド』第53号 1/2月) 4-8ページ.
- 佐藤寛・野上裕生・坂田正三・池上寛 (2000) 「国際開発学会第10回記念大会」(『アジア経済』第41巻第7号 7月) 56-67ページ.
- 野上裕生 (2000) 「国際人口移動の所得分配効果」(『人口学研究』第27号 12月) 31-34ページ.
- 野上裕生 (2001) 「『人間開発報告2000』とその周辺」(『アジア研ワールド・トレンド』第68号 5月) 22-25ページ.
- 野上裕生 (2001) 「人口政策における社会的選択と権利」(『人口学研究』第29号 12月) 57-60ページ.
- 野上裕生 (2002) 「アジアの技術発展と進化経済学—Richard R. Nelson, *The Sources of Economic Growth*, Cambridge, Massachusetts, Harvard University Press, 1996, vi+pp.328を読んで」(森壮也編「開発途上国の企

業績目録

業組織の発展：組織の費用と生産性」調査研究報告書
日本貿易振興会 アジア経済研究所) 87-96ページ。

野上裕生 (2002) 「技術革新と人間の自由—『人間開発報告2001』」(『アジ研ワールド・トレンド』第81号 6月)
24-27ページ。

野上裕生 (2002) 「人口集中の厚生経済学」(『人口学研究』
第31号 11月) 62-65ページ。

野上裕生 (2002) 「自然資本と社会関係資本—環境や制度
の価値とは何か」(特集 現代開発経済論の争点)(『ア
ジ研ワールド・トレンド』第87号 12月) 14-17ページ。

野上裕生 (2003) 「環境保全—環境政策と開発政策の統合
に向けて」(特集 ミレニアム開発目標-2015年を目指
して)(『アジ研ワールド・トレンド』第91号 4月)
26-29ページ。

野上裕生 (2003) 「人間開発からみたアフリカ」(特集
アフリカ経済学宣言)(『アジ研ワールド・トレンド』
第93号 6月) 15-18ページ。

野上裕生 (2003) 「民主主義とガバナンスを考える—『人
間開発報告二〇〇二』」(『アジ研ワールド・トレンド』
第95号 8月) 36-39ページ。

野上裕生 (2003) 「社会経済発展の再検討」(特集 貧困
削減と日本の経験)(『アジ研ワールド・トレンド』第
99号 12月) 22-25ページ。

- 野上裕生 (2004) 「ミレニアム開発目標の実現に向けて—『人間開発報告2003』」(『アジア研ワールド・トレンド』第103号 4月) 30-32ページ.
- 野上裕生 (2004) 「経済発展とジェンダー格差」(特集 ジェンダーと開発—日本の経験と開発途上国) (『アジア研ワールド・トレンド』第107号 8月) 4-7ページ.
- 野上裕生 (2004) 「ラテンアメリカ—資源と財政をめぐる社会対立と成長」(特集 新経済発展論—経済史比較から見えるもの) (『アジア研ワールド・トレンド』第109号 10月) 28-31ページ.
- 野上裕生 (2005) 「文化的自由と多様性—『人間開発報告書2004』」(『アジア研ワールド・トレンド』第112号 1月) 33-36ページ.
- 野上裕生 (2005) 「「貧困」で学ぶ開発学—特集に当たって」(特集「貧困」で学ぶ開発—諸学の協働) (『アジア研ワールド・トレンド』第117号 6月) 2-3ページ.
- 野上裕生 (2005) 「貧困の人口学—「貧困の罨」と生活の質」(特集「貧困」で学ぶ開発—諸学の協働) (『アジア研ワールド・トレンド』第117号 6月) 12-15ページ.
- 野上裕生 (2006) 「特集にあたって」(特集 人間の安全保障の現在) (『アジア研ワールド・トレンド』第124号 1月) 2-3ページ.
- 野上裕生 (2006) 「食糧の安全保障—食糧が支える生命と

業績目録

生活」(特集 人間の安全保障の現在) (『アジア研ワールド・トレンド』第124号 1月) 28-31ページ.

野上裕生 (2006) 「温暖化問題—地球市民社会の課題」(特集 貧困削減—先進国に向けられる目) (『アジア研ワールド・トレンド』第125号 2月) 24-27ページ.

野上裕生 (2006) 「岐路に立つ国際協力—人間開発報告書二〇〇五」 (『アジア研ワールド・トレンド』第126号 3月) 33-36ページ.

野上裕生 (2006) 「ミレニアム開発目標を中心にした貧困削減の現状と課題」(特集 貧困問題研究の新展開) (『Eco-forum: 統計研究会ニュース』第24巻第3号 4月) 51-57ページ.

野上裕生 (2006) 「ミレニアム開発目標と障害」(特集 障害と開発—開発のイマージング・イシュー) (『アジア研ワールド・トレンド』第135号 12月) 12-15ページ.

野上裕生 (2006) 「ケイパビリティ・アプローチ」(佐和隆光監修 環境経済・政策学会編『環境経済・政策学の基礎知識』有斐閣) 74-75ページ.

野上裕生 (2006) 「開発と環境問題」(佐和隆光監修 環境経済・政策学会編『環境経済・政策学の基礎知識』有斐閣) 126-127ページ.

野上裕生 (2007) 「特集にあたって」(特集 開発の中で「格差」を考える) (『アジア研ワールド・トレンド』第

- 136号 1月) 2-3ページ.
- 野上裕生 (2007) 「開発経済学と「格差の限界」」(特集 開発の中で「格差」を考える) (『アジア研ワールド・トレンド』第136号 1月) 12-15ページ.
- 野上裕生 (2008) 「ジェンダーと開発—貧困の女性化」(連載: もっとやさしい開発経済学 第10回) (『アジア研ワールド・トレンド』第156号 9月) 38-39ページ.
- 野上裕生 (2008) 「特集にあたって」(特集 2008年の開発途上国をめぐる回顧と最近の動向) (『アジア研ワールド・トレンド』第159号 12月) 2-3ページ.
- 野上裕生 (2008) 「歴史的視点で見た2008年の貧困削減と開発協力」(特集 2008年の開発途上国をめぐる回顧と最近の動向) (『アジア研ワールド・トレンド』第159号 12月) 4-7ページ.
- 野上裕生 (2009) 「障害者の最低生計費を考える」(特集 開発途上国の障害者—統計と生計) (『アジア研ワールド・トレンド』第168号 9月) 32-35ページ.
- 野上裕生 (2010) 「開発指標とは何か」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第1回) (『アジア研ワールド・トレンド』第172号 1月) 58-59ページ.
- 野上裕生 (2010) 「人間開発指数 (HDI)」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第2回) (『アジア研ワールド・トレンド』第173号 2月) 45-46ページ.

- 野上裕生 (2010) 「全要素生産性 (TFP)」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第3回) (『アジア研ワールド・トレンド』第174号 3月) 48-49ページ.
- 野上裕生 (2010) 「購買力平価」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第4回) (『アジア研ワールド・トレンド』第175号 4月) 40-41ページ.
- 野上裕生 (2010) 「貧困指標」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第5回) (『アジア研ワールド・トレンド』第176号 5月) 48-49ページ.
- 野上裕生 (2010) 「交易条件」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第6回) (『アジア研ワールド・トレンド』第177号 6月) 46-47ページ.
- 野上裕生 (2010) 「持続可能な発展と真の貯蓄率」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第7回) (『アジア研ワールド・トレンド』第178号 7月) 46-47ページ.
- 野上裕生 (2010) 「ガバナンス指標」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第8回) (『アジア研ワールド・トレンド』第179号 8月) 49-50ページ.
- 野上裕生 (2010) 「後発開発途上国 (LDCs) の指標」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第9回) (『アジア研ワールド・トレンド』第180号 9月) 55-56ページ.
- 野上裕生 (2010) 「ジェンダー開発指数」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第10回) (『アジア研ワールド・トレ

- ンド』第181号 10月) 46-47ページ。
- 野上裕生 (2010) 「競争力指数」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第11回) (『アジア研ワールド・トレンド』第182号 11月) 50-51ページ。
- 野上裕生 (2010) 「ジェンダー—貧困の女性化」(高橋和志・山形辰史編『国際協力ってなんだろう 現場に生きる開発経済学』岩波書店) 9-15ページ。
- 野上裕生 (2010) 「健康指標と障害調整生存年 (DALY(s))」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第12回) (『アジア研ワールド・トレンド』第183号 12月) 59-60ページ。
- 野上裕生 (2010) 用語解説「国連環境開発会議」(66ページ)「ジェンダー開発指数」(85ページ)「社会開発」(98ページ)「人間開発指数」(232ページ)「貧困人口」(257ページ)「ミレニアム開発目標」(285ページ)(人口学研究会編『現代人口辞典』原書房)。
- 野上裕生 (2011) 「不平等指標とジニ係数」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第13回) (『アジア研ワールド・トレンド』第184号 1月) 46-47ページ。
- 野上裕生 (2011) 「福祉指標と国民総幸福」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第14回) (『アジア研ワールド・トレンド』第185号 2月) 52-53ページ。
- 野上裕生 (2011) 「識字率」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第15回) (『アジア研ワールド・トレンド』第186

号 3月) 53-54ページ.

野上裕生 (2011) 「債務の指標」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第16回) (『アジア研ワールド・トレンド』第187号 4月) 40-41ページ.

野上裕生 (2011) 「人間開発指数とその後」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第17回) (『アジア研ワールド・トレンド』第188号 5月) 49-50ページ.

野上裕生 (2011) 「経済発展と金融の指標」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第18回) (『アジア研ワールド・トレンド』第189号 6月) 55-56ページ.

野上裕生 (2011) 「国内総生産」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第19回) (『アジア研ワールド・トレンド』第190号 7月) 52-53ページ.

野上裕生 (2011) 「貿易の指標」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第20回) (『アジア研ワールド・トレンド』第191号 8月) 47-48ページ.

野上裕生 (2011) 「地域格差の指標」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第21回) (『アジア研ワールド・トレンド』第192号 9月) 48-49ページ.

野上裕生 (2011) 「国際協力の指標」(連載 すぐに役立つ開発指標の話 第22回) (『アジア研ワールド・トレンド』第193号 10月) 66-67ページ.

野上裕生 (2011) 「貧困指標とプロ・プア・グロース」(連

載 すぐに役立つ開発指標の話 第23回) (『アジア研ワールド・トレンド』第194号 11月) 46-47ページ.

野上裕生 (2011) 「開発指標から開発統計学へ」 (連載 すぐに役立つ開発指標の話 第24回) (『アジア研ワールド・トレンド』第195号 12月) 51-52ページ.

●翻訳論文

ドワイト・パーキンス 野上裕生訳 (2000) 「21世紀における市場経済化戦略—中国とベトナムの選択—」 (大野幸一・錦見浩司編『開発戦略の再検討：課題と展望』日本貿易振興会アジア経済研究所) 第3章 67-93ページ.

●書評

野上裕生 (1992) 「書評 中西徹『スラムの経済学—フィリピンにおける都市インフォーマル部門—』東京大学出版会 1991年」 (『アジア経済』第33巻第1号 1月) 80-82ページ.

野上裕生 (1994) 「書評 村上泰亮・西山賢一・田中辰雄『マニフェスト・新しい経済学』中央公論社 1994年」 (『アジア経済』第35巻第11号 11月) 83-86ページ.

野上裕生 (1996) 「書評 絵所秀紀『開発と援助—南アジア・構造調整・貧困—』同文館出版 1994年」 (『アジ

『アジア経済』第37巻第4号 4月) 74-78ページ.

野上裕生 (1996) 「紹介 石川滋編『開発協力政策の理論的研究』アジア経済研究所 1996年」(『アジア研ワールド・トレンド』第18号 12月) 76ページ.

野上裕生 (1997) 「書評 Richard Grabowski and Michael P. Shields, *Development Economics*, Cambridge : Blackwell, 1996」(『アジア経済』第38巻第4号 4月) 67-73ページ.

野上裕生 (1997) 「書評 矢内原勝編『発展途上国問題を考える』勁草書房 1996年」(『アジア経済』第38巻第7号 7月) 86-92ページ.

野上裕生 (1997) 「書評 Takatoshi Ito and Anne O. Krueger eds., *Growth Theories in Light of the East Asian Experience*, Chicago : University of Chicago Press, 1995」(『アジア経済』第38巻第9号 9月) 85-90ページ.

野上裕生 (1997) 「書評 Ronald I. McKinnon, *The Rules of the Game : International Money and Exchange Rates*, Cambridge : MIT Press, 1996」(『アジア経済』第38巻第10号 10月) 72-76ページ.

野上裕生 (1998) 「書評 川瀬光義『台湾・韓国の地方財政』日本経済評論社 1996年」(『アジア経済』第39巻第2号 2月) 75-79ページ.

野上裕生 (1999) 「書評 Kaushik Basu, *Analytical Devel-*

- opment Economics: The Less Developed Economy Revisited*, Cambridge : MIT Press, 1997」(『アジア経済』第40巻第5号 5月) 49-54ページ.
- 野上裕生 (1999) 「書評 石川滋・原洋之介編『ヴェトナムの市場経済化』東洋経済新報社 1999年」(『アジア研ワールド・トレンド』第52号 12月) 39ページ.
- 野上裕生 (2000) 「書評 D.G. Champernowne and F.A. Cowell, *Economic Inequality and Income Distribution*, Cambridge : Cambridge University Press, 1998」(『アジア経済』第41巻第9号 9月) 86-90ページ.
- 野上裕生 (2000) 「書評 Pranab Bardhan and Christopher Udry, *Development Microeconomics*, Oxford : Oxford University Press, 1999」(『アジア経済』第41巻第12号 12月) 75-81ページ.
- Nogami, Hiroki (2001) “Book review : Yuzo Akatsuka and Tsuneaki Yoshida eds., *System for Infrastructure : Japan's Experience*, Tokyo : Japan International Cooperation Publishing Co., 1999,” *The Developing Economies*, Vol. 39, No.1, March, pp.133-136.
- 野上裕生 (2001) 「紹介 日本環境会議・「アジア環境白書」編集委員会編集『アジア環境白書 2000/01』東洋経済新報社 2000年」(『アジア経済』第42巻第4号 4月) 100ページ.

- Nogami, Hiroki (2001) “Book review : David S. Landes, *The Wealth and Poverty of Nations : Why Some Are So Rich and Some So Poor*, New York : W. W. Norton & Co., 1998,” *The Developing Economies*, Vol.39, No.2, June, pp.223-227.
- 野上裕生 (2001) 「書評 V. Thomas, M. Dailami, A. Dhareshwar, D. Kaufmann, N. Kishor, R. Lopez, and Y. Wang, *The Quality of Growth*, New York : Oxford University Press, 2000」(『アジア経済』第42巻第8号 8月) 68-74ページ.
- Nogami, Hiroki (2002) “Book review : Michael M. Cernea, ed., *The Economics of Involuntary Resettlement : Questions and Challenges*, Washington, D.C. : World Bank, 1999,” *The Developing Economies*, Vol.40, No.1, March, pp.101-106.
- 野上裕生 (2002) 「書評 Vernon W. Ruttan, *Technology, Growth, and Development : An Induced Innovation Perspective*, New York : Oxford University Press, 2001」(『アジア経済』第43巻第6号 6月) 74-79ページ.
- 野上裕生 (2002) 「書評 Partha Dasgupta, *Human Well-Being and the Natural Environment*, New York : Oxford University Press, 2001」(『アジア経済』第43巻第12号 12月) 81-86ページ.

野上裕生 (2002) 「紹介 SEI in Collaboration with UNDP China, *China Human Development Report 2002 : Making Green Development a Choice*, New York : Oxford University Press」 (『アジア経済』 第43巻第12号 12月) 105ページ.

野上裕生 (2003) 「書評 絵所秀紀『開発経済学とインド—独立後インドの経済思想—』日本評論社 2002年」 (『アジア経済』 第44巻第8号 8月) 76-81ページ.

Nogami, Hiroki (2003) “Book review : Deepa Narayan with Raj Patel, Kai Schafft, Anne Rademacher, and Sarah Koch-Schulte, *Voices of the Poor : Can Anyone Hear Us?* New York : Oxford University Press for the World Bank, 2000; Deepa Narayan, Robert Chambers, Meera K. Shah, and Patti Petesch, *Voices of the Poor : Crying Out for Change*, New York : Oxford University Press for the World Bank, 2000 ; Deepa Narayan and Patti Petesch, *Voices of the Poor : From Many Lands*, New York : Oxford University Press, and Washington, D.C. : World Bank, 2002,” *The Developing Economies*, Vol.41, No.3, September, pp.388-394.

山岡加奈子・野上裕生 (2003) 「書評 Carmelo Mesa-Lago with Alberto Arenas de Mesa, Ivan Brenes, Veronica Montecinos, and Mark Samara, *Market, Socialist*,

and Mixed Economies : Comparative Policy and Performance – Chile, Cuba, and Costa Rica, Baltimore : The Johns Hopkins University Press, 2000」(『アジア経済』第44巻第11号 11月) 76–81ページ.

野上裕生 (2004) 「紹介 Franz W. Gatzweiler, Renate Judis, and Konrad Hagedorn eds., *Sustainable Agriculture in Central and Eastern European Countries*, Aachen : Shaker Verlag, 2002」(『アジア経済』第45巻第2号 2月) 79ページ.

Nogami, Hiroki (2004) “Book review : Michal S. Gal, *Competition Policy for Small Market Economies*, Cambridge : Harvard University Press, 2003,” *The Developing Economies*, Vol.42, No.1, March, pp.113–118.

Nogami, Hiroki (2004) “Book review : Fiona Hill and Clifford G. Gaddy, *The Siberian Curse : How Communist Planners Left Russia Out in the Cold*, Washington, D.C. : Brookings Institute Press, 2003,” *The Developing Economies*, Vol.42, No.3 September, pp.453–457.

野上裕生 (2004) 「紹介 野上裕生『開発経済学のアイデンティティ』アジア経済研究所 2004年」(『アジア研ワールド・トレンド』第108号 9月) 50ページ.

野上裕生 (2005) 「紹介 World Bank, *Global Development Finance 2004 : Harnessing the Cyclical Gains for*

- Development*, Washington, D.C. : World Bank, 2004] (『アジア研ワールド・トレンド』第113号 2月) 54ページ.
- 野上裕生 (2005) 「紹介 中国環境問題研究会編『中国環境ハンドブック 2005-2006年版』蒼蒼社 2003年」 (『アジア経済』第46巻第3号 3月) 104ページ.
- 野上裕生 (2005) 「紹介 松岡俊二編『国際開発研究—自立的発展に向けた新たな挑戦—』東洋経済新報社 2004年」 (『アジア研ワールド・トレンド』第114号 3月) 46ページ.
- 野上裕生 (2005) 「書評 Jagdish Bhagwati, *In Defense of Globalization*, New York : Oxford University Press, 2004」 (『アジア経済』第46巻第4号 4月) 89-93ページ.
- 野上裕生 (2005) 「紹介 北川勝彦・高橋基樹編著『アメリカ経済論』ミネルヴァ書房 2004年」 (『アジア経済』第46巻第4号 4月) 112ページ.
- 野上裕生 (2005) 「書評 David A. Dyker, *Catching Up and Falling Behind : Post-Communist Transformation in Historical Perspective*, London : Imperial College Press, 2004」 (『アジア経済』第46巻第5号 5月) 66-70ページ.
- 野上裕生 (2005) 「書評 Bertin Martens with Uwe Mummert, Peter Murrell and Paul Seabright, *The Institutional Economics of Foreign Aid*, Cambridge :

Cambridge University Press, 2002] (『アジア経済』第46巻第6号 6月) 77-82ページ.

Nogami, Hiroki (2005) "Book review: David A. Dyker, *Catching Up and Falling Behind: Post-Communist Transformation in Historical Perspective*, London: Imperial College Press, 2004," *The Developing Economies*, Vol.43, No.2, June, pp.313-318.

Nogami, Hiroki (2005) "Book review: Paul Mosley and Elizabeth Dowler, eds., *Poverty and Social Exclusion in North and South: Essays on Social Policy and Global Poverty Reduction*, London and New York: Routledge, 2003," *The Developing Economies*, Vol.43 No.4, December, pp.519-522.

野上裕生 (2005) 「紹介 佐藤元彦編『貧困緩和・解消の国際政治経済学』築地書館 2005年」(『アジア研ワールド・トレンド』第123号 12月) 55ページ.

野上裕生 (2006) 「書評 Paul Mosely and Elizabeth Dowler eds., *Poverty and Social Exclusion in North and South: Essays on Social Policy and Global Poverty Reduction*, London and New York: Routledge, 2003」(『アジア経済』第47巻第1号 1月) 76-79ページ.

野上裕生 (2006) 「書評 Pranab Bardhan, *Scarcity, Conflicts, and Cooperation: Essays in the Political and Institutional*

- Economics of Development*, Cambridge: MIT Press, 2005] (『アジア経済』第47巻第3号 3月) 74-80ページ.
- 野上裕生 (2006) 「紹介 白井早由里『マクロ開発経済学—対外援助の新潮流—』有斐閣 2005年」(『アジア経済』第47巻第5号 5月) 96ページ.
- 野上裕生 (2007) 「書評 Michael Goldman, *Imperial Nature: The World Bank and Struggles for Social Justice in the Age of Globalization*, New Haven and London: Yale University Press, 2005」(『アジア経済』第48巻第5号 5月) 79-83ページ.
- 野上裕生 (2008) 「書評 竹歳一紀『中国の環境政策—制度と実効性—』晃洋書房 2005年」(『アジア経済』第49巻第2号 2月) 81-84ページ.
- 野上裕生 (2008) 「書評 鈴木泰『開発政策の合理性と脆弱性—レント効果とレント・シーキングの研究—』晃洋書房 2006年」(『アジア経済』第49巻第3号 3月) 79-83ページ.
- 野上裕生 (2009) 「書評 Willy McCourt with contributions from Khadija Alarkoubi and Benson Bana, *The Human Factor in Governance: Managing Public Employees in Africa and Asia*, New York: Palgrave Macmillan, 2006」(『アジア経済』第50巻第1号 1月) 70-76ページ.
- 野上裕生 (2010) 「書評 許憲春 作間逸雄監修 訳者代

表李潔『詳説中国 GDP 統計—MPS から SNA へ』新曜社 2009年」(『アジア経済』第51巻第2号 2月) 67ページ.

野上裕生 (2010) 「書評 中村亨『経済発展の計量分析』晃洋書房 2008年」(『アジア経済』第51巻第6号 6月) 67-71ページ.

野上裕生 (2010) 「書評 大坪滋編『グローバル化と開発』勁草書房 2009年」(『アジア経済』第51巻第8号 8月) 82ページ.

野上裕生 (2010) 「書評 森晶寿『環境援助論—持続可能な発展目標実現の論理・戦略・評価』有斐閣 2009年」(『財政と公共政策』第32巻第2号 10月) 109-111ページ.

野上裕生 (2011) 「書評 早瀬保子・大淵寛編『人口学ライブラリー〈8〉世界主要国・地域の人口問題』原書房 2010年」(『人口学研究』第47号 5月) 67-70ページ.

●対談

野上裕生・黒岩郁雄・平野克己・山形辰史 (2001) 「日本は『貧困削減戦略ペーパー』とどう向き合うべきなのか」(アジア経済研究所 PRSP 特別座談会) (『国際開発ジャーナル』第534号 5月) 12-15ページ.

●エッセイ

野上裕生（2001）「獄中からの手紙」（連載 読中閑あり
第10回）（『アジア研ワールド・トレンド』第64号 1月）
32ページ。

野上裕生（2010）「中道としての開発研究」（国際開発学
会編『貧困のない世界を目指して—国際開発学会20年
の歩み—』同友館）164-166ページ。

野上裕生（2012）「開発を見直す三冊の本」（『アジア研ワ
ールド・トレンド』第199号 4月）33-34ページ。

（資料協力 村井友子、小島道一、大塚健司、早瀬保子）